

たのしいかわべ ほん本のリスト～ようじ しょうがくせい幼児・小学生のみなさんへ



「マーロンおばさんのむすこたち」 ★

穂高 順也//作 西村 敏雄//絵 偕成社 8Eマ

マーロンおばさんには3人の、とてもあわてんぼうのむすこがいます。むすこたちのたんじょうびに、マーロンおばさんはパーティーをしようとしてがみをだしました。よろこんだむすこたちは…。3人のむすこたちのたのしいせいかつをえがいています。

「ほんのうじ本能寺の敵」 ★★★

加部 鈴子//作 田中 寛崇//画 くもん出版 913カ

明智光秀に仕える涼音は、明智家を守りながらおだやかに暮らしていましたがかつての忍びの仲間・風斗が現れたことで生活が一変してしまいます。徳川家康に仕える風斗は敵なのか？味方なのか？明智光秀やその家族に忍び寄る危機に涼音が立ち向かいます。

「コヨーテのはなし」 ★★

リー・ベック//作 ヴァージニア・リー・バートン//絵 安藤 紀子//訳 徳間書店 933ペ

アメリカ先住民の人びとが、もっともかしこい動物だと考えるのは、コヨーテだそうです。肉食動物の中でもからだ小さいため、かしくなければ生きてこれなかったといわれています。コヨーテは、人間に火をもたらし、ときには他の動物たちをからかってひどい自にあわせることもあります。自分もよく失敗します。そんなコヨーテの楽しいおはなしが17話入っています。

「セラピードッグのハナとわたし」 ★★★

堀 直子//作 佐竹 美保//絵 文研出版 913ホ

おばあちゃんが入所している老人ホームで出会ったのは、セラピードッグ見習のハナ。人間に捨てられ赤ちゃんをなくしたハナは臆病で悲しそうな目をしていました。そんなハナと自分を重ね合わせた花菜はハナをセラピードッグにするための訓練を一生懸命頑張っています。

「おばあちゃんのおにぎり」 ★

さだ まさし//作 東 菜奈//え くもん出版 913サ

ぼくのだいすきなおばあちゃんは、わかいときにロシアにすんでいて、たくさんのおうけんやしごとをしていました。小学生になったさいしょのたんじょうびに、ともだちをよんでたんじょうび会をすることになり、お母さんとおばあちゃんはごちそうを作ってくれました。だけど、おばあちゃんが作ったおにぎりは、だれもたべませんでした。

「ふゆ冬をたのしむ」 ★★

海野 和男//写真 文 新日本出版社 460ウ

植物が葉を落とした後に、人や動物の顔のようにみえる冬芽。さなぎの姿で冬ごししているチョウや、葉をべたんとふせて冬をすごす草など、たくさんの命が暖かい春をまっています。ほかにも渡り鳥や氷など、冬ならではの自然を撮影した写真もたくさん載っています。